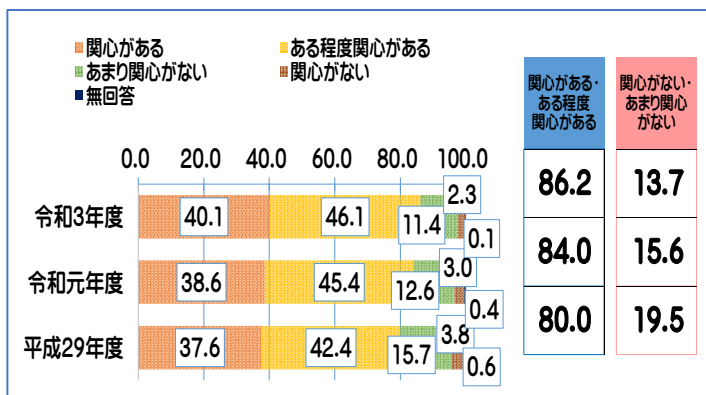


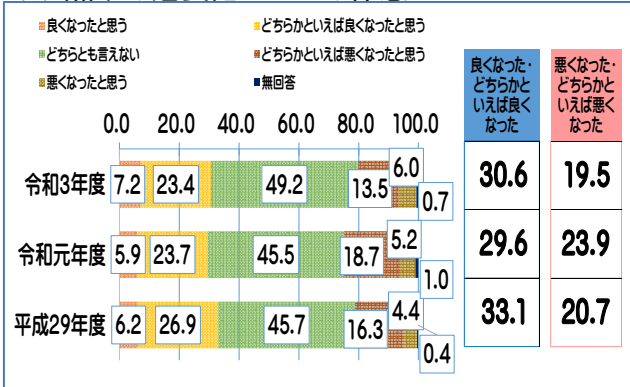
令和3年度 体感治安に関する県民の意識調査結果 (概要版)

1 治安についての関心度

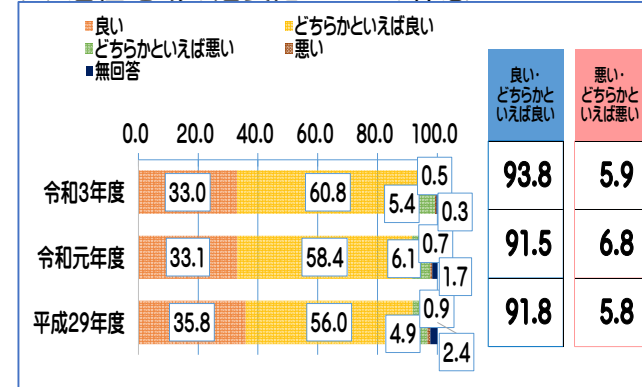


2 治安についての体感

(1) 熊本の治安についての体感



(2) 居住地域の治安についての体感



(3) 居住地域の治安を「悪い」と感じる理由

※「悪い」又は「どちらかといえば悪い」を選択した人のみ回答

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	車やバイクの暴走行為を見かけるから	43.5% ↗	26.4% (3位)
第2位	身近な場所で犯罪が発生しているから	41.3% ↘	38.2% (1位)
第3位	不審な人や乱暴な言動をする人を見かけるから	29.7% ↘	35.4% (2位)
第4位	深夜、公共の場所で、少年などが騒いでいるから	21.7% ↗	13.2% (8位)
第5位	自分や身近な人が犯罪の被害に遭っているから	19.6% ↗	18.1% (6位)

3 犯罪に対する不安

(1) 犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	繁華街	50.4% →	49.3% (1位)
第2位	インターネット空間	47.3% ↗	42.6% (3位)
第3位	路上	40.9% ↘	43.5% (2位)
第4位	公園	23.8% ↗	19.9% (5位)
第5位	駐車場、駐輪場	23.0% ↘	22.9% (4位)

(2) 被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪等

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	インターネットを利用した犯罪	52.9% →	48.8% (1位)
第2位	飲酒運転、ひき逃げ、あおり運転などの悪質・危険な交通法令違反	48.9% →	47.8% (2位)
第3位	空き巣などの住宅等に侵入して物を盗む犯罪	44.1% ↗	43.7% (4位)
第4位	運転中又は歩行中における交通事故	41.6% ↘	45.0% (3位)
第5位	暴行、傷害などの粗暴な犯罪	38.0% →	41.9% (5位)

(3) 自分や身近な人を犯罪に巻き込むかもしれないと不安になる組織や個人

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	情緒不安定な人や怒りっぽい(すぐキレる)人	50.8% →	54.6% (1位)
第2位	「電話で『お金』詐欺」などの詐欺グループ ※	48.0% →	46.8% (2位)
第3位	暴力団、暴力団員(やくざ)や準暴力団(半グレ) ※	37.8% →	33.8% (3位)
第4位	暴走族などの非行集団や非行少年	29.7% ↗	27.4% (5位)
第5位	外国人の犯罪グループや不法滞在者	29.2% ↘	27.9% (4位)

4 警察に力を入れて取締りや規制をしてほしいこと

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	飲酒運転、ひき逃げ、あおり運転などの悪質・危険な交通法令違反	55.3% →	53.8% (1位)
第2位	インターネットを利用した犯罪	45.3% →	40.3% (2位)
第3位	空き巣などの住宅等に侵入して物を盗む犯罪	40.3% ↗	34.7% (6位)
第4位	「電話で『お金』詐欺」や悪質商法などの犯罪 ※	35.4% ↘	38.7% (3位)
第5位	誘拐、子供の連れ去りやいたずら	34.7% ↗	33.9% (7位)

5 治安を良くするために効果があると思う取組

(1) 治安を良くするために効果があると思う警察活動

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	赤色灯を点灯したパトカーによるパトロール	58.5% →	57.0% (1位)
第2位	通報に対する素早い対応	44.3% →	39.8% (2位)
第3位	犯罪の徹底検挙	37.2% →	38.4% (3位)
第4位	市町村、学校などとの連携	33.0% ↗	30.1% (5位)
第5位	警察が主体となった防犯カメラの設置	31.7% ↗	27.9% (6位)

(2) 治安を良くするために必要と思う警察活動以外の取組

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	防犯カメラや防犯灯の設置などの犯罪が起きにくい環境の整備	73.6% →	72.1% (1位)
第2位	ネット上の違法・有害情報の削除やサイバーパトロール	37.8% →	32.9% (2位)
第3位	犯罪の厳罰化	35.8% →	32.4% (3位)
第4位	ご近所などの地域社会における絆づくりの強化	24.1% →	22.3% (4位)
第5位	個人レベルでの防犯対策の実施	23.1% →	19.7% (5位)

6 今後提供してほしい情報

順位	選択項目	令和3年度	令和元年度
第1位	地域の犯罪や事故の発生状況に関する情報	64.3% →	59.8% (1位)
第2位	犯罪の手口や事故の特徴、傾向などに関する情報	45.9% →	40.9% (2位)
第3位	子供や女性を対象とした防犯対策に関する情報	31.0% →	31.7% (3位)
第4位	被害に遭った場合の支援に関する情報	30.0% →	30.9% (4位)
第5位	捜査への協力依頼や具体的な通報窓口に関する情報	17.3% →	17.2% (5位)

7 警察官に姿を見せてほしい場所 《新規》

順位	選択項目	令和3年度
第1位	子供の登下校時間帯における通学路	67.1%
第2位	人通りの少ない住宅街	52.7%
第3位	人通りの多い商店街や繁華街	34.3%
第4位	通勤時間帯などにおける交通量の多い交差点や幹線道路	32.8%
第5位	災害が発生した場合の避難所や仮設住宅	24.2%

【調査対象者】

- 運転免許証更新等のため警察署及び運転免許センターを訪れた者
- 原動機付自転車の運転免許試験のため運転免許センターを訪れた者

【調査時期】

令和3年6月21日～7月30日

【有効回答数】 2, 329



《注釈》

- 1 表中の「※」については、前回調査時から選択項目の内容を一部修正しています。
- 2 表中の矢印については、各項目の順位を前回調査時と比較した増減を表しています。